

広報チームが行く！



## 水質調査の巻



Vol. 27(2022/09/29)



国土交通省 東北地方整備局  
鳴瀬川総合開発工事事務所

広報チームは、鳴瀬川総合開発事業及び関連する地域の情報を様々なメディアを活用し「親しみやすく」「わかりやすく」広報することを目的に令和2年6月に鳴瀬川総合開発工事事務所の職員で結成したチームです。

私たち広報チームは水質調査取材してきました。調査業者の方に説明を受けながら体験してきたので、今回はそのレポートをお届けいたします！



### 水質調査

ってなあ〜に??

みんなが飲んだり作物を育てたり、または魚などの水生生物が生息するために必要な**水がどんな状態か**を確認するために行う調査です。



### 水質調査位置図



鳴瀬川総合開発工事事務所では工事期間や完成後の環境変化によって水質に影響がないか確認するため、地図の●で示した7箇所で、**毎月調査**しています。



どうやって  
調査するの??

では、**実際の調査の状況**  
を見てみましょう！



### ○まずは採水作業



今回は水質調査位置図の①で調査を行います。



#### ①服装

川での作業は安全のため、救命胴衣等の装備が必須！

胴付長靴は靴裏がフェルト生地。滑り止めらしい。





②採水 いざ川の中へ！

空気が入らないよう容器  
いっぱいいっぱいに移します。  
こぼしすぎないように丁寧に・・・



川の流れが速い…  
安全のため、腰に命綱を…。



③採った水は保管容器へ

## ○続いて水質試験

採水が終わったら試験を行います。

試験は、臭いをかいだり、薬品を使って水の性質やヒ素などの有害な化学物質や大腸菌の数などたくさんの項目を調べます。

下の写真は、※水中に溶け込んでいる酸素量を調べている途中です。



①



②



③



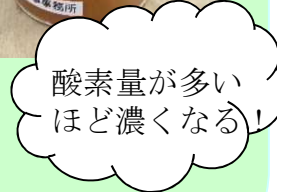
④



①と②の液を入れていくと…



薬品に反応して…にごった！



酸素量が多いほど濃くなる！

※酸素量でわかること：水中生物にも酸素は必要なので、基本的には酸素量が多いほど良好な水質となります。  
写真では 試験室で調べるまでに、酸素量が変わらないように薬品を入れてます。

### 【感想】

水質調査は、濁りがなく、水がきれいな時でないとい調査ができないため、毎月同じ日に測定しているというわけではないんですね。梅雨時期や台風の際は濁りが強く測定ができないため、調査日程は天候に左右されるということを知りました。

今回、取材にご協力いただき、丁寧に説明していただいた調査業者さんには大変感謝しております。ありがとうございました！

今回は、水質調査の一部始終を紹介しました。広報チームは、これからも様々な情報を事務所ホームページや、Twitter等で発信していきます!!

twitter Youtube

